

2004 autumn VOL.43



県の花リンドウ

アイセレモニー株式会社

相談室 三水村普光寺969-1(高野農機様となり)
営業本部 ☎026-253-1377 FAX253-1378
飯網ホール 牟礼村黒川2415 ☎253-1377
五岳ホール 信濃町古間93 ☎251-7155

フリーダイヤル ☎0120-796-311

信濃町 牟礼村 三水村 豊田村 豊野町 長野市赤沼 —— 皆さまのお手もとへお届けいたします

頑張つてまします

飯網訪問看護ステーション

お年寄りや身体の不自由な方が、住み慣れた自宅で安心して生活できるように。また、家族の介護の負担を少しでも軽くできるようにと、療養介護のお手伝いをしていくのが、飯網訪問看護ステーションです。
平成十二年介護保険制度スタート時に開設され、現在は看護師さん四名で訪問看護のサービスを行っています。

訪問宅は数が多いので大変なようです。でも病院の外来対応と違い、在宅訪問看護は看護される方は無論のこと、そのご家族との深い信頼の絆で結ばれるので、とつてもやりがいがある。とスタッフの皆さんはおっしゃっています。
時間外は携帯電話で対応し、二十四時間体制で緊急連絡にも安心できる仕組みです。それにつけても、スタッフの皆さん家ではちゃんと奥さんやつてますか?
「いえ、それがねえ、家に帰る時間不規則で、深夜でも飛び出さなければならぬし。だから、こほんの仕度など、ウチの人がやってくれてますので」と、家族の理解と協力があってこそ、頼もしい限りです。
高齢化社会を迎えて、これからますます重要な『お仕事』になってきます。スタッフの皆さんご自身の健康にも気を付けて、頑張ってください。



スタッフ(看護師)の皆さん

市川隆子さん 田中恵美子さん 永野みつ子さん 所長の渡辺きよ子さん
飯網行政組立 飯網訪問看護ステーション 牟礼村大字牟礼2220
TEL026-253-3481

看護師が訪問して、健康チェックや療養上の指導を行なっています。

地域活性化の救世主
コロちゃんのコロッケ屋さん
大繁盛
信濃町の古間商店街に、可愛いコロッケ屋さん開店。原宿の竹下通りに似合うカラフルな店構えは、この静かな商店街に一石を投じて、明るく活気ある通りに一変。



おばあちゃん、血圧問題ないよ、お熱もないよ、今日も 元気でよかったね。
ふうせんはデイスサービスで買ったんだってね。



なんととっても、あつたかい「揚げたて」が魅力。サクサク中中はジューシー。夕食のおかずにと、奥さま方に大人気。この美味しさ一度食べたらヤミツキになると、常連さんが増えているのにも、納得。
アイテムも多く、なんと十五種類。さらに、この定番以外に季節ごとに、季節限定品も出現?とは、おどろき。人気一番の「コロちゃんコロッケ」など、五十三円をすばり五十四円!。このやさしい気配りは、学校帰りの子供たちにも大ウケ。
たかがコロッケ。されどコロッケ!

オーナーは荒井すみ子さん



アイドル?のロクちゃん

営業時間
朝11:00~昼1:00
夕方4:00~夜7:00
電話でのご注文も承ります
090-3334-3431



火の恋しい季節
ちよつと いっぱく
いよいよ秋たけなわの今日この頃、落ち葉をかき集め、いもを投じて焚き火の風物詩が……今は見られなくなりまりました。
人類が火を使うようになったのは、



このように発火が困難で火が尊かつた時代には、火を消さず(永遠の火)が守られてきました。普光寺には創立以来かつて消えたことがないといわれる「常夜灯」が輝いていることは周知の通りです。
野火、山火事、火山の火を可燃物にうつして使ったという説が一般的です。発火法は木と木をすり合わせる摩擦法が一番広範囲に使われ、光学的法はオリンピック聖火のあれで、太陽崇拜で知られるインカ文明やローマで行われていたと伝えられています。
もうひとつ「秋の陽はつるべ落とし。酉の刻、暮六つ(今の午後六時頃)、人影がやおら行灯(あんどん)に近づき、カチカチと火打石を鳴らす……」時代劇で見られる、あれです。
このように発火が困難で火が尊かつた時代には、火を消さず(永遠の火)が守られてきました。普光寺には創立以来かつて消えたことがないといわれる「常夜灯」が輝いていることは周知の通りです。

シリーズ名刺をたずねて

地域と共に歩む

浄土宗

観音院 玉林山長谷寺

ぎよりんさん ちよう じ 牟礼村黒川



長谷寺(ちようくじ)は今から約四〇〇年前、江戸時代初期の頃、矢筒城主嶋津権六郎の伯母が建立と伝えられています。爾末、その敬虔な御灯明は脈脈と現在に至ります。毎年恒例の施餓鬼会法要は、九月第二土曜日に執り行われています。今年(九月十一日土)本堂いっばいに檀信徒の皆さま大勢列席のもと、ご先祖さまの供養が厳かに行われました。



法要の始まる前には、長野市桐原「清林寺」様をお迎えして、貴重なご法話を拝聴します。昭和二十年終戦(大東亜戦争)時のお話です。大本営発表は相も変らず日本軍優勢を謳いあげ、本土決戦を仄めかす。B29が上空を飛び交い、東京空襲間近。上野動物園が空襲で動物たちが檻から出て暴れ回ると危険であると、射殺してしまう。なんとも痛まし



残酷さ。己の都合で他の命を抹殺するエゴイズム(利己主義・自分勝手)。今もなお某国では大義名分(屁理屈)を掲げて、この殺戮をくり返しているのです。戦争に正義なく、武力では何も解決しません。命を大切に。戦争は絶対反対を強調して、心を打つご法話は締めくくられました。法要が済んで夕暮れ、長谷寺住職はあの厳めしい法衣の姿はなく、普段着で赤ちゃんおんぶして「普段の生活はコレでないとね」と、やさしいパパに大変身。お寺の広い庭も手入れが行き届いていて「いや、庭師入れないで、うちのカミさんがやっていると謙遜。道理であつたか、いい感じのお庭です。長谷寺住職は牟礼村社会福祉協議会にお勤めで、地域に密着した福祉活動にも精を出しておられます。二足のわらじで、たいへんですね。「実はこっちの方が多忙ですね」と、地域の皆さまとの交流が嬉しそうです。第二十四世住職 小林育道 牟礼村黒川一八二九 電話〇二六二五三二四二二八

自宅葬について考えるの



むかしお葬式と言えば、自宅や寺院、地区の集会所でと、相場は決まってきましたよね。葬儀屋さんは、大道具(祭壇)抱えて、えっちら、おっちら、出来上がり。はい、どうぞ、って感じで。祭壇を「◎◎コース」なんて、適当な名前つけて、◎十万のコースです。

す、やってました……さて、そこでひとつ考えてみてください。一度買った壊れるまで何十年も使える祭壇を毎回同じ値段つけて、百回、二百回と……変ですね? しかも、コースが決まれば部屋の大きさに関係なく、大きな祭壇でも無理矢理飾って、生花、果物飾るとお寺さん座つたらあとと居場所がない、なんて事もしばしば。そこで、当社アイセレモニーでは自宅葬について考えました。部屋に飾る祭壇はその部屋の広さに合ったものを設置する。祭壇本体

は「無料」として、設置・撤収の施行料(手間賃)を五万円程度頂き、お棺などの消耗品代金合わせて、コース料金の設定をいたしました。その結果、なんと、家族葬向きコース11万8千円と、低価格実現。自宅葬の一番高いコースでも22万8千円。他と比較すれば半額かそれ以下です。しかも担当者が最後までしっかりサポートしますから安心です。ホールでの葬儀が主流ですが、家で十分できる自宅葬・家族葬で行いたいという場合は、アイセレモニーへ一報ください。事前相談もどうぞ。やった。このひと、定期的に魅せられると、素早く行動を共にするクセあり。(でも、今は魅せる側) 現在は黒姫童話館をベースに、保育園、幼稚園、小学校、各種イベントに公演で大忙し。ほかにテレビ信州にコメンテーターで出演。「これは人形じやないのよ、私自身が出てるのよ」 芸名のように本名の、森山木の実さんは、忙し中でも必ず「ペーニャ苗圃」でコーヒータム。素顔の、木の実ちゃんに逢えます。黒姫山の仙人も出没? いつも「愉快な仲間」と一緒です。電話二五五九九〇 携帯〇九〇二二六一八四〇三



「俺さまは誰だと思っ?」「客席の子供たち「……」」「「こわい オオカミだぞ!」客席の子供たち「ウッフッフ」」「あれっ こわくないのかよ!」客席の子供たち「ハッハッハ」」「もう三日も 何もくってねえ腹へって ふらふらだ」」「その子供、うまそうだが、親が側にいるな、フン、あきらめよう」いろいろな動物たちが出てきて、物語が展開します。客席の子供たちとの掛け合いもあって、場内は明るい笑いに包まれます。人形劇の劇団「ばびい」は、団員

「俺さまは誰だと思っ?」「客席の子供たち「……」」「「こわい オオカミだぞ!」客席の子供たち「ウッフッフ」」「あれっ こわくないのかよ!」客席の子供たち「ハッハッハ」」「もう三日も 何もくってねえ腹へって ふらふらだ」」「その子供、うまそうだが、親が側にいるな、フン、あきらめよう」いろいろな動物たちが出てきて、物語が展開します。客席の子供たちとの掛け合いもあって、場内は明るい笑いに包まれます。人形劇の劇団「ばびい」は、団員

森山木の実さんひとり。作、演出、美術、音響、照明など全てを。さらに、出演者全員のセリフ(声色)も、演技もひとりで。これはもう、超人の技(わざ)です。天才か、狂人か。ゴメン、人形劇といえば、NHKテレビ「ひよこりひよこりたん島。あの、ドンガバチヨ、よかつたね。で、その「ひよこり」に魅せられて、東京の人形劇プロダクションへ入っちゃった。今から三十年前のこと。主にNHKテレビの「お母さんと一緒」に出演。ところが、今から約十年前に信州黒姫山麓に魅せられて、移り住んじ

編集後記 私たちの仕事は、もしもの時に備えて24時間体制です。交代制の休日もいつ呼出しが掛かってもいいように。この24時間体制の仕事は、あまり他にないのではありませんが、身近にあることを知りました。飯綱訪問看護ステーションです。皆さん明るくって元気で。私たちも、もっともって、頑張らなきゃと思う今日このごろであります。(長井)

